

(東日本大震災復興支援)

第26回

日本療術学会

学会員募集

療術を学びたい方
日本療術学会会員
になろう

療術とは カイロ手技・電気・光線・温熱刺激療法

テーマ

求められる療術 (健康増進をめざして)

一般参加自由(無料)

会場 宮城県仙台市 江陽グランドホテル

期日 平成26年 11/16日 ~ 17月

主なプログラム

16日 開会式／特別講演(厚生労働省)／会頭講演／シンポジウム

17日 定期総会／研究発表

参加資格

日本療術学会会員 (希望者は財団事務局までお問い合わせください。TEL.03-3264-2693(一財)全国療術研究財団事務局)

主催：一般財団法人 全国療術研究財団 後援：厚生労働省 一般社団法人 全国療術師協会

第26回日本療術学会プログラム

(会場 仙台市 江陽グランドホテル)

11月16日(日)

12:30~13:30 受付 鳳凰の間(5F)

控室 千歳の間(4F)

13:00~13:30 役員会 天平の間(5F)

13:30~13:40 学会開会式 鳳凰の間(5F)

①細川学会長挨拶 ②厚生労働省医政局長祝辞(メッセージ)

13:40~14:10 会頭講演 医療人の過失と犯罪 上野正彦会頭

14:10~14:40 カイロプラクティックの有用性と安全性に関する調査研究

順天堂大学名誉教授・特任教授 佐藤信紘氏

14:40~15:40 シンポジウム テーマ 求められる療術

上野正彦会頭の司会で4部門の代表がそれぞれ発表

(カイロ手技部門 松本徳太郎代表 電気部門 蔵内 茂代表

光線部門 宇都宮光明代表 温熱刺激部門 渡辺 滋代表)

15:40~18:00 部門別研究発表 カイロ手技部門(9題) 座長

電気部門(2題) 座長

18:00~18:10 一日目日程終了(宿泊者に鍵渡し)

18:30~20:30 懇親会 鳳凰の間(5F)

11月17日(月)

09:00~09:30 日本療術学会定期総会

09:30~11:00 部門別研究発表 光線部門(3題) 座長

温熱刺激部門(3題) 座長

11:00~11:50 特別講演 我が国の医療提供体制

厚生労働省医政局医事課企画法令補佐 渡邊一真氏

11:50~12:00 二日目日程終了 閉会

第26回日本療術学会（仙台学会）発表演題（26・10・07）

1、カイロ手技療法部門

- ①下垂体変化のトルコ鞍変形症による頭痛とカイロプラクティック 青森 北 久幸
- ②療術・BRM療法による小脳萎縮症障害のQOL向上 宮城 熱海哲也 共同 吉田邦夫
- ③BRM療法による東日本大震災被災者仮設住宅へのボランティア活動報告 宮城 小野寺壽彦
- ④東日本大震災被災者仮設住宅におけるBRM療法によるボランティア活動報告 宮城 飯田眞志
- ⑤不定愁訴 秋田 細川勇一
- ⑥圧迫性ニューロパチーとADLの改善 静岡 吉田邦夫
- ⑦臨床操作法の原理と施術の実践 京都 遊免孝之
- ⑧カイロ手技療法の多様性検証と活用法 大阪 安達俊夫
- ⑨胸腰椎フィクセーションに対する簡便施療法の研究開発 桜カイロ 吉野和廣 共同 吉野和織
- ⑩薬品の副作用における浮腫み改善の症例 北海道 佐藤文子

2、電気療法部門

- ①脳内ネットワークと頸椎可動域を考察 青森 三浦金作
- ②肩の痛みと腰の痛み 鹿児島 中西康夫
- ③膝痛と疑似関連痛の施術例 福島 鈴木春吾
- ④EMS電流による骨盤調整 東京 新谷マリ子

3、光線療法部門

- ①脂漏性皮膚炎に対する施療と考察 青森 神 一男
- ②難病「滲出型加齢性黄斑変性症」の改善症例報告 青森 村崎郁子 共同 小笠原絵美 大澤由記子
- ③光線療法によるベーチェット病の施療経験 神奈川 海渡一二三
- ④自律神経失調症の症状に対する光線療法 大阪 三船皓久

4、温熱刺激療法部門

- ①高齢者の膝痛改善 青森 北晃弘
- ②冷え症に対する施療例 東京 柿澤真里
- ③長く苦しんだ膝関節の問題を改善した一症例 兵庫 藤原幸子
- ④腰痛に対する施療例 福岡 甲木邦明
- ⑤平田式経状線・反応帯による五十肩の施療 鹿児島 大坪義一